

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	英語Ⅲ B
科目基礎情報						
科目番号	0038		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	都市環境デザイン工学科		対象学年	3		
開設期	後期		週時間数	4		
教科書/教材	Power on Communication English II (東京書籍)、〔参考書・補助教材〕ワークブック(東京書籍)、ウィズダム英和辞典(三省堂)、夢をかなえる英単語 新ユメタン 1 (アルク)、The Love of a King(OUP)、G-TEC for Students [オンライン教材]					
担当教員	鞍掛 哲治					
到達目標						
1. 内容やテーマについて説明できる。 2. 各文法項目の用法を知り、日本語に翻訳できる。 3. 話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 4. Intro、Body、Conclusion の 3 部構成から成る 1 パラグラフのエッセイを書くことができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	内容やテーマについて、深く理解し、適切に説明をすることができる。		内容やテーマについて、ある程度理解し、ある程度説明をすることができる。		内容やテーマについて、理解しておらず、説明ができない。	
評価項目2	各文法項目の用法を深く知り、適切な日本語に翻訳できる。		各文法項目の用法をある程度理解し、日本語に翻訳ある程度翻訳できる。		各文法項目の用法の理解がなされておらず、適切な日本語に翻訳することができない。	
評価項目3	話し手・書き手の意図を深く理解し、音声・文字で適切な応答ができる。		話し手・書き手の意図に対して、ある程度理解し、音声・文字である程度応答ができる。		話し手・書き手の意図が理解できず、音声・文字で適切に応答ができない。	
評価項目4	パラグラフの構成を十分に理解し、Intro、Body、Conclusion の 3 部構成から成る 1 パラグラフのエッセイを適切に書くことができる。		パラグラフの構成をある程度理解し、Intro、Body、Conclusion の 3 部構成から成る 1 パラグラフのエッセイを一応書くことができる。		パラグラフの構成を理解できず、Intro、Body、Conclusion の3部構成から成る 1 パラグラフのエッセイを書くことができない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	英文を読む・書く・聞く・話すための力を伸ばす。辞書を活用して自力で英文読解や英作文ができることをめざす。英語を使った学習活動を通して社会や自分のことに目を向け、考える力をつける。					
授業の進め方・方法	・授業では、できるだけ多くの英語に触れ、また英語での応答が求められる。 ・予習プリントを授業前に配布されるので、準備をして授業に参加すること。 ・ワークブックは、課題としての提出も求められるが、授業内容の確認をする際に授業中でも使用する。					
注意点	・英和辞典を持参すること。 ・予習・復習を十分に行い、語彙力・構文理解力の強化と内容理解に努めること。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	Unit 09 From Owing to sharing Part 1 essay writing 1 (自由作文)		・内容やテーマについて説明できる。 ・形式目的語itの用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。	
		2週	Unit 09 From Owing to sharing Part 2, 3 essay writing 2 (パラグラフの構成)		・内容やテーマについて説明できる。 ・倍数表現の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 ・パラブラフの構成を説明できる。	
		3週	Unit 09 From Owing to sharing Part 3, 4 essay writing 3 (Introduction)		・内容やテーマについて説明できる。 ・分詞構文(過去分詞)の表現を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 ・Introの構成を理解し、その英文を書くことが説明できる。	
		4週	Unit 09 From Owing to sharing Part 4, 章末問題 essay writing 4 (Body1)		・内容やテーマについて説明できる。 ・分詞構文(過去分詞)の表現を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 ・Introの構成を理解し、その英文を書くことが説明できる。	
		5週	Unit 09 From Owing to sharing 章末問題 essay writing 5 (Body2)		・Unit 09の学習項目を説明できる。 ・Bodyの構成を理解し、その英文を書くことが説明できる。	
		6週	essay writing 6 (Conclusion) essay writing 7 (one paragraph)		・Conclusionの構成を理解し、その英文を書くことが説明できる。 ・one paragraphのessayを書くことができる。	

		7週	Unit 10 I Promise to Clean Up Japan Once and for All Part 1	・内容やテーマについて説明できる。 ・強調構文の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
		8週	Unit 10 I Promise to Clean Up Japan Once and for All Part 2, 3	・内容やテーマについて説明できる。 ・強調構文の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
	4thQ	9週	Unit 10 I Promise to Clean Up Japan Once and for All Part 3, 4	・内容やテーマについて説明できる。 ・助動詞+have+過去分詞の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
		10週	Unit 10 I Promise to Clean Up Japan Once and for All Part 4, 章末問題	・内容やテーマについて説明できる。 ・助動詞+have+過去分詞の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
		11週	Unit 10 I Promise to Clean Up Japan Once and for All 章末問題	・内容やテーマについて説明できる。 ・仮定法過去完了の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 ・Unit 10の学習項目を説明できる。
		12週	Unit 10 Is the Internet Making us Stupid? Part 2, 3	・内容やテーマについて説明できる。 ・仮定法過去完了の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 ・Unit 11の学習項目を説明できる。
		13週	Unit 09and10 Wrap-up 1	・内容やテーマについて説明できる。
		14週	Unit 09and10 Wrap-up 2	・内容やテーマについて説明できる。
		15週	後学期末試験	授業項目について達成度を確認する（ペーパー試験）。
		16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0